

【フィリピン】フィリピンにおける 2020 年第三四半期（7～9月）の出願統計の公表等について

2021 年 1 月 19 日

ジェトロ・シンガポール事務所

JETRO シンガポールより、フィリピンにおける 2020 年第三四半期（7～9月）の出願統計の公表等についてのお知らせです。

フィリピン知的財産権局（IPOPPL）が第三四半期（7～9月）の統計データを公表しました。

それによると、出願件数について、前年同期比で、

特許	-9.7%
実用新案	-49.4%
意匠	-22.9%
商標	-11.8%

と、出願件数の減少が続いているとのこと。

また、特許の出願国籍別データによれば、2019 年第三四半期ではアメリカ、日本、中国、フィリピン、スイスの順であったのが、2020 年第三四半期では日本、アメリカ、フィリピン、中国、韓国がトップ5 となっています（商標についても同様）。

URL 等

https://drive.google.com/file/d/1x4gtEQVjgc_TKQX1LnuSc-WEgMohimbT/view

以上

本内容は、日本貿易振興機構が独自に入手している情報に基づくものであり、その後の状況などによって変わる場合があります。また、掲載した情報・コメントは当該機構の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこの通りであることを保証するものではないことを予めお断りします。